

# 縄文時代の豊かな里山文化

滝沢の今昔を知り未来を考える  
第4回岩手県立大学総合政策学部公開講座

北海道から東北北部に広がっていた豊かな縄文文化は、世界遺産の登録を目指しています。構成資産の一つである御所野遺跡では、竪穴住居が土屋根であったという発見がありました。岩手山麓にも縄文時代から人々が生活し、里山景観が作られてきたと考えられています。滝沢市にはストーンサークル、住居跡、落とし穴など、県内で最も多くの遺跡があります。新しく開発された科学技術によって遺跡や出土品を分析することから、縄文時代の人々の生活や自然環境が精密に再現できるようになってきました。

今回の講座では、最新の研究成果から明らかになった東北地方の縄文文化と環境との関係、縄文人の暮らしを学ぶことにより、現代の生活のあり方を見直し、未来について考えます。

**日時：2015年9月19日（土）**  
**午後 1時半～4時半**  
**場所：岩手県立大学 講堂**  
**入場無料 当日受付**



## 講座の内容

- **北東北に花開いた豊かな縄文文化（仮）**  
御所野縄文博物館館長 高田 和徳 氏
  - **縄文時代の環境と植物の利用**  
— 何を使い、食べてきたか —  
パレオ・ラボ統括部長 佐々木 由香 氏
  - **外来種オオハンゴンソウの分布と駆除について（報告）**  
岩手県立大学総合政策学部 教授 渋谷 晃太郎
- ※ 進行：岩手県立大学総合政策学部 教授 平塚 明

主催 岩手県立大学総合政策学部 後援 滝沢市（予定）滝沢市教育委員会（予定）

問合せ先：岩手県立大学総合政策学部 019-694-2746

# 縄文時代の豊かな里山文化

文化の秋です!!

シルバーウィークの初日 はるか昔 縄文人  
の暮らしについて学んでみませんか？

入場無料です。予約無し 当日受付

日時：2015年9月19日(土)

午後 1時半～4時半

場所：岩手県立大学 講堂

滝沢市巢子152-  
52 IGR滝沢駅  
から徒歩15分  
盛岡駅からバス

くわしくは 裏をご覧ください。



知っていますか？ 滝沢  
市にもストーンサークル  
があることを。  
滝沢市内には多くの縄文遺跡が  
あります。

県指定史跡  
湯船沢環状列石  
あすみ野団地の奥に  
あります。



連絡先

019-694-2700

岩手県立大学総合政策学部